

Mizuho Daily Market Report

2026/2/6

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	157.16	157.04	+0.18	+3.93
EUR	1.1799	1.1777	▲0.0030	▲0.0194
AUD	0.6977	0.6927	▲0.0071	▲0.0122
SGD	1.2735	1.2754	+0.0028	+0.0108
CNY	6.9418	6.9384	▲0.0055	▲0.0140
MYR	3.9440	3.9478	+0.0155	+0.0185
THB	31.78	31.80	+0.16	+0.64
IDR	16839	16830	+55	+80
PHP	58.74	58.71	▲0.26	▲0.24
INR	90.15	90.35	▲0.08	▲1.60
VND	25973	25965	+0	▲55

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.180%	▲9.3 bp	▲5.1 bp
日本(10年)	2.241%	▲1.5 bp	▲2.0 bp
ユーロ圏(10年)	2.843%	▲1.6 bp	+0.3 bp
オーストラリア(5年)	4.466%	▲1.3 bp	+3.9 bp
シンガポール(5年)	1.616%	▲3.6 bp	▲6.9 bp
中国(5年)	1.576%	▲0.6 bp	▲1.0 bp
マレーシア(5年)	3.296%	+0.0 bp	+1.5 bp
タイ(5年)	1.293%	▲2.8 bp	▲3.9 bp
インドネシア(5年)	5.673%	+0.4 bp	▲7.6 bp
フィリピン(5年)	5.522%	▲1.0 bp	▲16.5 bp
インド(5年)	6.356%	▲1.3 bp	▲11.1 bp
ベトナム(5年)	3.665%	▲0.3 bp	+5.8 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	48,908.72	▲1.2%	▲0.3%
N225(日本)	53,818.04	▲0.9%	+0.8%
STOXX50(ユーロ圏)	5,925.70	▲0.7%	+0.6%
ASX(オーストラリア)	5,548.22	▲0.9%	+1.1%
FTSTI(シンガポール)	4,975.87	+0.2%	+0.9%
SSEC(中国)	4,075.92	▲0.6%	▲2.0%
SENSEX(インド)	83,313.93	▲0.6%	+0.9%
JKSE(インドネシア)	8,103.88	▲0.5%	▲1.6%
KLSE(マレーシア)	1,731.02	▲0.7%	+0.0%
PSE(フィリピン)	6,382.04	+0.1%	+2.5%
SETI(タイ)	1,346.23	▲0.0%	+1.1%
VNINDEX(ベトナム)	1,782.56	▲0.5%	▲1.8%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	309.36	▲1.1%	▲4.4%
金	4,779.05	▲3.7%	▲11.1%
原油(WTI)	63.29	▲2.8%	+1.1%
銅	12,825.42	▲1.1%	▲5.2%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	152.20	—	157.20
EUR/USD	1.1570	—	1.2350
AUD/USD	0.6785	—	0.7280
USD/SGD	1.2560	—	1.3030
USD/CNY	6.8960	—	7.0440
USD/MYR	3.9000	—	4.0230
USD/THB	30.50	—	32.10
USD/IDR	16550	—	17000
USD/PHP	56.10	—	59.90
USD/INR	89.70	—	92.50
USD/VND	25,800	—	26,300

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (8)	>	Bear (0)
USD/SGD	Bull (7)	>	Bear (1)

Contact:

Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は156円台後半でオープン。序盤は157円付近で揉み合う展開が続いたが、為替介入への警戒感から一時156円台半ばまで下落。その後は週末に衆院選を控える中で、自民党勝利に伴う本邦財政悪化懸念から円売り圧力が高まり157円台まで上昇。結局156円台後半で海外時間へ渡った。アジア通貨はおおむね下落。タイ1月総合消費者物価指数(CPI)は前年同月比0.66%下落し、市場予想よりも大幅な下落となった。そのため、バーツは一時31.90と、昨年12月9日以来の安値を記録した。

NY市場のドル円はNY朝方に発表された米新規失業保険申請件数と米12月JOLT求人件数が共に予想より悪化した事が嫌気され、156円台半ばまで売られる。その後は米株が下げ幅を縮小する動きを受け徐々に戻し、157円台付近まで戻す。午後は新規材料乏しい中、156円台後半で動意に乏しい推移が続き、157円付近でクローズ。

【金利】

昨日の米10年債利回りは低下。NY時間早朝に公表されたチャレンジャー社1月の解雇率が前年比117.8%と大幅に市場予想を上回ったことで米10年債利回りは低下。その後も米新規失業保険申請件数やJOLT求人件数が予想より悪化したことで一段と低下した。さらに、株式市場の引け後に決算発表したAmazonがアルファベット同様に今年のCapex予想が大幅に増加したことなどを受け売られる中、リスクオフの流れもあいまって米10年債利回りは一段と低下した。結局米10年債利回りは前日比▲9.3bpの4.180%でクローズした。

【予想】

本日のドル円は上値重い推移をを予想。直近の米雇用関連指標は市場予想より悪化したものが継続している。次回の米利下げの市場織込みは7月だったものが6月にジワリと前倒しされた。本日の米雇用統計も市場予想比悪化する場合には、米利下げ織込みが一段と高まる可能性があり、上値の重い展開となるかもしれない。とはいえ、自民党の大勝ムードが広がる中、円が大きく買い戻される材料は見当たらず、下値もやや限定的になりそうだ。

【本日の予定】

(日本) 12月 家計支出
(日本) 12月 景気動向指数(速)
(アジア) 12月 フィリピン 失業率
(アジア) 1月 インドネシア 外貨準備高
(アジア) 1月 豪 外貨準備高
(アジア) インド 金融政策会合
(アジア) 休場 NZ
(欧州) 12月 仏 経常収支
(欧州) 12月 独 鉱工業生産 / 貿易収支
(欧州) 12月 西 鉱工業生産
(欧州) 4Q 仏 賃金(速) / 民間部門雇用者数(速)
(欧州) ミノ・コルティエ冬季五輪
(米国) 12月 消費者信用残高
(米国) 1月 失業率 予想: 4.4% 前回: 4.4%
(米国) 1月 平均時給 予想: 0.3% 前回: 0.3%
(米国) 1月 非農業部門雇用者数変化
(米国) 2月 ミシガン大学消費者マインド(速)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。